別紙様式１

**価格提案書**

(見　積　書)

○○年○○月○○日

○○建設事務所長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　見積人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

　縦覧に供された委託契約書(案)、要領等並びに現場を熟知し、承知した上で下記のとおり見積します。

記

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業　務　名  業務箇所名 |  | | | | | | |
| 費　目 | 貸与  持込 | 機械名称 | 規格 | 予定数量  （ａ） | 単位 | 単　価  (諸経費込み)  （ｂ） | 金　額(円)  （ａ×ｂ） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 提案価格（見積額）（税抜き）　　　　　　　　合計（総価） | | | | | | |  |

○ 見積に際しての留意事項

　１　見積単価欄に単価を記載し、金額欄に数量と見積単価を乗じた金額を記載する。

　２　単価契約のため、諸経費を別途計上又は発注者が求める単価全てが記載されていないものは、無効となります。（価格提案書においては、0点となります）

　３　見積単価欄に記載する単価は100円単位とし、見積書に記載された単価に100分の10に相当する額を加算した金額をもって契約単価とするので、見積もる金額の110分の100に相当する金額(税抜き)を記載する。なお、機械稼働費および機械回送単価は、平日昼間単価を入札し、平日夜間、休日昼間、休日夜間の契約単価については、県積算に平日昼間の落札率を乗じ100円未満を切り捨てた額とします。

　４　除雪業務の見積単価欄に特別の定めがある場合を除き、100円未満の単位の金額が記載されている場合は、無効となります。なお、価格提案時は、１円単位で記載されていても無効とはなりません。

５　失格基準価格は1,000円の位を四捨五入した金額になります。

|  |
| --- |
| 【注意（価格提案書の場合）】  必ず**中封筒に入れ、封かん**のうえ、封筒の表面に、「除雪等委託業務」及び  業務箇所名、提案者の商号又は名称を記載すること |